

クリーニングチェーンのユーゴーが150店舗で「店番長」を採用・・・本部指示の店舗における実行力を飛躍的にアップ

株式会社リンクコム（本社：東京都台東区、代表取締役：藤原信二、以下「リンクコム」）は、多店舗運営を行っている企業（チェーンストア）に向けた店舗実行力UP用クラウドシステム「店番長（読み：みせばんちょう）」がクリーニングチェーンの株式会社ユーゴーの150店舗で採用され、導入効果として店舗の実行力が20ポイント上がったことを発表しました。

（製品ページ：<http://www.linkcom.co.jp/miseban/index.cfm>）

■本部からの直接の指示で店舗実行力UP

株式会社ユーゴーは関東に直営店を150店持つクリーニングチェーン。

実行力の高い店舗を作るには、エリアマネージャや店舗スタッフの成長が必要だが、成長するまでの期間においては十分な実行力が伴わずお客様に迷惑をかけてしまう危険性がある。その課題を解決するため、本部から直接店舗に業務指示が出せ、店舗毎の実行状況を把握できる仕組み作りが必要であり、『店番長』を採用した。

効果としては、本部からの業務指示を、マネージャ経由で店舗スタッフへ伝えていたときと比べ、本部から直接店舗スタッフへ伝えることで、店舗毎の実行の状況がスピーディに把握できるようになった。マネージャも、伝えづらいことを本部が直接指示出しするため、精神的な負担がなくなり店舗支援に集中できるようになった。店舗スタッフは、本部との直接のコミュニケーションができるようになり、今まで描けなかったPOP黒板の絵も描けるようになったなどの改善がみられた。

全店舗における実行力は、導入時に比べ、3カ月半で20ポイント上がり、経営上大きなメリットと認識されている。また、店舗毎の実行力ランキングが見える化されるため、店舗間の健全な競争心の育成にも役立っている。

■ 店番長とは

チェーンストアにおいて、本部からの業務指示はFAXやメールで店舗へ伝達されています。

伝達された業務指示を店舗スタッフが確認し、適切に実施することが店舗の売上向上に必要な業務です。

しかし、FAXやメールでは業務指示が確実に実行されているのか本部側では把握できません。また、店舗スタッフにとっても、本部のあらゆる部署から多くの業務指示が届くため優先順位の判断がつかない、業務指示の内容が曖昧で何を実行して良いかわからないなどということがあります。

複数の店舗を管理しているマネージャにとっても店舗へ訪問しないと、店舗の実行状況を把握することが出来ません。

そして、これらの問題は、店舗での実行力の妨げになっています。



こうした問題を解決すべく、明確な業務指示を書く仕組み、実行結果を容易に報告できる仕組み、実行状況を「見える化」する仕組みを実装したシステムが「店番長」です。

■お問合せ先

株式会社リンクコム

店番長事業部：玉城、細野

電話：03-5246-6711

Email：sales@linkcom.co.jp

<リンクコムの概要>



- 【会社名】 株式会社リンクコム <http://www.linkcom.co.jp/>
- 【所在地】 〒111-0041
東京都台東区元浅草 4-9-14 イマス元浅草ビル5階
- 【代表者】 藤原 信二
- 【事業内容】 グループウェア「リンクコム ネクスト」、企業向けイノベーション創発システム「智泉」、店舗支援システム「店番長」の開発および販売。
業務アプリケーションの受託開発、コンサルティング。